

伊崎田小学校・伊崎田中学校の伊崎田相撲伝承活動の取組

1 学校名

伊崎田学園 志布志市立伊崎田小学校，志布志市立伊崎田中学校

2 学年・人数

全校児童・生徒 113名

3 日時・場所

(1) 練習の日時・場所

平成30年10月13日(土)

校内相撲教室(伊崎田小学校相撲場)

(2) 発表の日時・場所

平成30年10月14日(日)

第110回伊崎田相撲大会(伊崎田小学校相撲場)

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能，伝統行事や史跡について

(1) 名称

伊崎田相撲大会(いさきだすもうたいかい)

(2) 由来

伊崎田相撲は，明治41年に発布された戊申詔書の内容に沿い，その翌年から在郷軍人らを中心に始められた。以来，第二次世界大戦中の1～2年を除き，絶えることなく伝統行事として続けられてきた。現在は，五穀豊穰・家内安全・地域の融和親睦が目的である。

(3) 構成等

ア 校内相撲教室

地域の方を講師に，全校児童を対象に相撲教室を開催し，相撲のルールやマナーについて学習を行う。(土曜授業)

イ 伊崎田相撲大会

(ア) 小学生は，全校児童が相撲の取組を行う。

(イ) 中学生は，全学年男子が相撲の取組を行う。

中学3年生の化粧まわしを全校生徒で作成する。

(ウ) 希望する赤ちゃんが，土俵入りを行う。

(エ) 一般の方が，相撲の取組を行う。

5 保存会や地域との連携の具体

(1) 管理職による伊崎田相撲実行委員会への出席と打合せを行っている。

(2) 創意や総合的な学習の時間の相撲教室の開催，講師の招へい(地域の伊崎田相撲経験者)をしている。

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

(1) 校区の方に指導していただき，相撲教室を開催し，校区の伝統的な行事について学ぶ機会としている。

(2) 伊崎田相撲当日は，まわしの締め方等校区の方に指導していただき，相撲の取組を行っている。

7 取組の様子（練習状況、発表の場等の写真）



【相撲教室の様子】



【伊崎田相撲の様子】



【中学3年生の化粧まわし土俵入り】

8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想

【児童】

- ・110回も続いていて、自分たちもその伝統を続けることができていると嬉しい。
- ・毎年、たくさんの人たちが応援してくれて嬉しい。
- ・3人抜きもあり、何度も相撲をとることができたのでうれしかった。

【保護者】

- ・どの学年も一生懸命に相撲をとっており、とても気持ちがよい。
- ・110回という伊崎田相撲に誇りを感じる。いつまでも続けてほしい。
- ・子どもたちが元気よく相撲をとる姿を見ていると、とても元気がでる。

【保存会】

- ・伝統ある大会なので守り継いでいきたい。
- ・今年は小学生の取組の応援や、赤ちゃん土俵入りの参加者も多く、大変活気があった。

【教員】

- ・児童にとって貴重な体験であり、伊崎田相撲を体験するたびに成長していくのを感じる。今後も大切にしていきたい。
- ・伝統ある行事が続いていることは素晴らしい。学校としても関わりを続けていきたい。